

藤井 康子（ふじい やすこ）

平成 13 年に東京大学医学部医学科を卒業後、医師免許を取得。九州大学医学部附属病院心療内科に入局し、研修を受ける。その後壱岐公立病院（一般内科）に勤務。

平成 16 年から 10 年間、国府台病院心療内科にて勤務。

平成 22 年、日本心療内科学会登録医の認定を受ける。

プロセスワーク初級セラピストの資格を取得。

平成 24 年に、主体の成長についての論文（共著）：

身体的、精神的、社会的健康を実現する医療のための「主体の成長モデル」作成の試み～「病態水準」と「心身医学的療法の 5 段階」と「M. Mahler の発達モデル」をもとに～
を雑誌『心身医学』に発表。

平成 26 年に、治療者の主体の成長についての論文（共著）：

治療者の自己分析記録にみられた三段階構造：治療関係における治療者の主体の成長度
を『日本心療内科学会誌』に発表。

平成 26 年 10 月より、赤坂こころのクリニック「ケイローン」にて、精神科・心療内科医師、カウンセラーとして勤務。